

第2回日本緩和医療薬学会年会

今回の年会のメインテーマは「緩和医療の知識、技能、態度をみがく」とし、緩和医療におけるチーム医療のあり方や、緩和医療におけるコミュニケーションスキルや、居宅緩和医療支援などについてのシンポジウム、ワークショップや口頭発表・ポスター発表などを通して緩和医療の知識、技能、態度に互いにみがきをかける機会を目指します。

テーマ： 緩和医療の知識・技能・態度をみがく

年会長： 加賀谷 肇 済生会横浜市南部病院 薬剤部部长
日本緩和医療薬学会 副理事長

会期： 2008年10月18日(土)～19日(日)

場所： パシフィコ横浜 会議センター

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1 TEL: 045-221-2158

特別講演： Robert Twycross (Oxford University)
高橋真理子(朝日新聞社科学エディター)

主催： 日本緩和医療薬学会

演題登録受付

2008年6月20日～8月21日 PM5:00

教育セミナートピック

- ・オピオイドローテーションの基礎
座長 竹内尚子 講師 的場元弘
- ・臨床研究の進め方
座長 武田弘志 講師 平井みどり
- ・オピオイドの副作用対策の基礎
座長 篠 道弘 講師 片山志郎
- ・疼痛の基礎知識
座長 小野秀樹 講師 宮崎東洋
- ・地域緩和ケアチームにおける調剤薬局の役割
座長 稲葉一郎 講師 轡 基治
- ・緩和医療における薬物治療の応用
座長 月山 淑 講師 成田 年

シンポジウムトピック

- ・オピオイドの副作用に対する総合的理解
座長 片山志郎 富安志郎
- ・がん治療および緩和医療における呼吸管理
座長 吉本鉄介 亀井淳三
- ・がん化学療法をふまえたこれからの緩和薬物治療のあり方
座長 相羽恵介 成田 年
- ・骨転移による疼痛管理の基礎と応用
座長 野田幸裕 細川豊史
- ・緩和医療における褥瘡対策
座長 古田勝経 中西弘和
- ・在宅医療における現状とその問題点
座長 塩川 満 川村和美
- ・疼痛治療の新展開：基礎データを臨床応用するためのレシピ
座長 中川貴之 大澤匡弘

ワークショップトピック

薬剤師に今、必要なこと
ーより良いPatient Coordinatorをめざしてー
オーガナイザ 高瀬久光 佐伯晴子
コメンター 佐伯俊成

市民公開講座 <入場無料>

(2008年10月19日 14:30～16:30 横浜市開港記念館)

- 第1部 特別講演 がんになったら緩和医療も -
座長 田中英昭 講師 本家好文
- 第2部 シンポジウム 緩和ケアチームって知っていますか？ -
座長・オーガナイザ 橋爪隆弘
シナジスト 土井千春 小迫富美恵 小宮幸子

プログラムの詳細は年会ホームページ
<http://www.conet-cap.jp/kanwa/index.html>をご覧ください。

参加登録費用：	事前登録(9月18日まで)	当日登録(9月19日以降)
会員	¥7,000	¥9,000
非会員	¥9,000	¥11,000
学生	¥4,000	¥5,000

お申込み方法
運営事務局ホームページ <http://www.conet-cap.jp/kanwa/index.html>
の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXもしくはE-mailにて
下記運営事務局宛にお申込みください。

お問い合わせ： 第2回日本緩和医療薬学会年会 運営事務局 株式会社コネット内

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5-5-15 新大阪セントラルタワー 8F

FAX: 06-4806-5658 E-mail: kanwa-yaku@conet-cap.jp